

小説家で劇作家で詩人

多彩の人・三島由紀夫を、

語って、聴く。

舞踏おどって、観る。

幾重にも楽しめる。

充実のトークイベント！

# 三島由紀夫文学館

# 開館20周年記念フォーラム



特別講演  
**高橋 睦郎**  
(詩人・文化功労者)

開催日  
2019  
**10/13** (日)

会場  
山中湖文学の森 情報創造館 研修室

開場 12:00 開演 13:20-16:30

参加費 1000 円 ※要お申し込み

主催 山中湖文学の森 三島由紀夫文学館  
山中湖村教育委員会

司会 井上 隆史

(白百合女子大学教授 三島由紀夫文学館研究員)

会場「山中湖文学の森 情報創造館 研修室」は、同じく文学の森公園内の三島由紀夫文学館・徳富蘇峰館から10分ほど坂道を歩いた場所にあります。当日はお間違えのないよう、お時間に余裕を持ってご来場ください。



パフォーマンス／振付・演出  
**田村 一行**  
(大駱駝艦 舞踏家)

## お申し込み方法

電子メール・FAX・往復ハガキに①②③を明記し三島由紀夫文学館の下記連絡先までご送付ください。  
①ご住所 ②お名前 ③電話番号・FAX 番号  
複数名でお申し込みの場合も各参加者さまの①②③を明記してください。お申し込みには必ず返信をいたします。4日以上経っても返信がない場合は、お手数ですが、再度お問い合わせください。  
往復ハガキをご利用の方は7日ほどお待ちください。

締切日 **2019/10/12 (土)**

往復ハガキの場合は 2019/10/5 (土)

受付は先着順です。定員になり次第、締切とさせていただきます。人数に余裕がある場合は、当日参加も可能です。



## お申し込み・お問い合わせ

往復ハガキ 〒401-0502

山梨県南都留郡山中湖村平野 506-296

電子メール [info@mishimayukio.jp](mailto:info@mishimayukio.jp)

FAX 0555-20-2656

ご不明点はお気軽にお電話ください。TEL 0555-20-2655

※月曜休館 (祝祭日の場合は翌日)

三島由紀夫文学館  
Mishima Yukio Literary Museum



作家・三島由紀夫の研究と普及を理念に掲げ、三島の魅力を語り合い発信する、充実のトークイベント開催！これまで多くの著名人を講師に迎え、講演とフリートークをお届けしてきた文学館の恒例イベント。節目となる本年は、開館20周年記念フォーラムと題し、特別講演とパフォーマンスをお届けします。湖畔に連なる静かな文学の森で、時がたつのを忘れて語り合い、出会いと楽しいひとときを共有しましょう。

12:00 受付開始 (受付時に参加費をお支払いください。)  
 13:20 開演・ごあいさつ  
 13:30 特別講演 高橋睦郎  
 14:40 パフォーマンス 田村一行・小田直哉  
 15:30 質疑応答・参加者ディスカッション  
 16:30 終了予定

司会・進行 **井上 隆史**

白百合女子大学教授  
三島由紀夫文学館研究員



## contents 1 特別講演「『詩人』三島由紀夫」

講師  
**高橋睦郎**  
(詩人)



### Takahashi Mutsuo

文化功労者・日本芸術院会員。『稽古飲食』(読売文学賞)、『兔の庭』(高見順賞)、『永遠まで』(現代詩人賞)、『十年』(蛇笏賞、俳句四季大賞)など著書多数。1964年12月以来、三島由紀夫と交流があり、詩集『眠りと犯しと落下と』には三島の跋文が寄せられている。三島由紀夫に関する論考を集めた著書に『在りし、在らまほしかりし三島由紀夫』がある。

## contents 2 パフォーマンス「ハグクミ申ス者 —三島由紀夫に捧ぐ—」

出演  
**田村一行**  
(大駱駝艦 舞踏家)



### Tamura Ikko

1998年大駱駝艦入艦。2002年『雑踏のリベルタン』を発表(第34回舞踊批評家協会新人賞)。08年、文化庁新進芸術家海外留学制度によりフランスへ留学。地域の文化や風土を題材とした作品の創作にも意欲的に挑み、独自の作品を発表し続けている。

### Oda Naoya

2008年大駱駝艦入艦。主な外部出演作品に、『金閣寺』(宮本亜門演出)『鑑賞者』『竹取』(小野寺修二演出)『神なき国の騎士』(野村萬斎演出)ジェフ・ミルズのPV出演等、ジャンルを超えて活躍する。

出演  
**小田直哉**  
(大駱駝艦 舞踏家)



●大駱駝艦(だいらくだかん) 1972年、主宰者 厩赤児まうしかじによって創設。その様式を天賦典式てんぷてんしき(この世に生まれ入ったことこそ大いなる才能とする)と名付け、常に忘れ去られた「手振り・身振り」を採集・構築し、すでに60を超える作品を生み出し、国内外で公演をおこない高い評価を受けている。舞踏家育成にも力を注ぎ、吉祥寺・霊中天にて精力的に育成公演をおこなっている。両氏ともに入艦以降、厩赤児に師事し、大駱駝艦の全ての作品に出演している。

文学館展示情報

開館20周年記念企画展

**転生する詩的宇宙** 21世紀文学としてのMISHIMA

2019/5/14(火)-2020/5/10(日)

会場 徳富蘇峰館 企画展示室(三島由紀夫文学館隣接)

開館20周年記念特集展

**文学館、20歳の歩み** **ここで見つかった資料たち**

2019/5/14(火)-2019/10/14(月) 2019/10/16(水)-2020/5/10(日)

会場 三島由紀夫文学館 展示室内 会場 三島由紀夫文学館 展示室内

三島由紀夫文学館  
Mishima Yukio Literary Museum

✉ info@mishimayukio.jp  
🌐 www.mishimayukio.jp

入館料  
 大人 ¥500 (¥450/¥250)  
 高校・大学生 ¥300 (¥250/¥150)  
 小学・中学生 ¥100 (¥50/¥50)  
 未就学児 無料  
 ()内は団体/障がい者割引料金  
 月曜休館(祝祭日の場合は翌日)

